

【P148・149】

1 次の漢字の部首名を平仮名で書きなさい。

- ① 冗 ② 彫 ③ 祝 ④ 衝 ⑤ 超 ⑥ 胆 ⑦ 疾 ⑧ 慕

5	1	2	3	4
6	7	8	9	10

2 次の漢字の総画数を、それぞれ算用数字で答えなさい。

- ① 裏 ② 級 ③ 匠 ④ 隔 ⑤ 登 ⑥ 承 ⑦ 抑 ⑧ 娛 ⑨ 違 ⑩ 既

6	1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12

3 次の漢字を漢和辞典で調べる場合、なんと**いう**部首の何画のところを引けばよいですか。部首名をAに書き、画数をBに算用数字で答えなさい。

- ① 詠 ② 郭

①	A	B
②	A	B

4 次の――線部の漢字と同じ漢字を使うものを、それぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

① マグロの収獲高が増える。

- ア メロンの収力^カが始まる。
ウ 教育制度の改力^カを行う。
エ 実験の成功を力^カ信する。
イ 入賞のメダルを力^カ得する。

② 安価だが粗悪な製品が多い。

- ア 人類のソ先について学ぶ。
ウ 参加者にソ品を配る。
エ 敵の侵入をソ止する。
イ 大きなソ織に属する。

①			
②			

5 次の――線部の片仮名を漢字に直しなさい。

- 「A 順^ジ」よく説明する。
① B 有害物質を^ジ去する。
「C 車がカーブで^ジ」行する。
「A 条約の^コ力」を明記する。
③ B 計画の内容を変^コする。
「C 都市の近^コ」に住む。
「A ケ^ン」悪な雰^キ囲気になる。
② B 機械を点^ケンする。
「C 光熱費を^ケン約する。
「A 行動^{ハン}」囲を広げる。
④ B 熟考して^{ハン}断を下す。
「C 家族同^{ハン}」で出席する

③	A	B	C	①	A	B	C
④	A	B	C	②	A	B	C

6 次の——線部の片仮名と同じ漢字を使うものを、それぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

① ヨットが進路を南にカえる。

ア 童謡のカえ歌を作る。

ウ 観点をカえる。

イ サインで押印にカえる。

エ バスに乗りカえる。

①
②

② 無駄を省いて合理化をハかる。

ア 待遇の向上をハかる。

ウ 議案を重役会にハかる。

イ 駅までの距離をハかる。

エ リレーのタイムをハかる。

7 次の——線部の片仮名を漢字に直しなさい。

① A イたんだ家を修復する。

「B 事件の報道に胸がイたむ。

「A 公約の実現にツとめる。

③ B 貿易会社にツとめる。

「C 劇の主役をツとめる。

「A 名所の前で写真をトる。

— B 検査のために血をトる。

⑤ C オークストラの指揮をトる。

「D 畑を荒らすネズミをトる。

② A 折り紙を細かくサく。

「B 基本練習に時間をサく。

「A 三時に知人とアう。

④ B 売り上げの計算がアう。

「C 旅先で困難にアう。

③			②		①	
C	B	A	B	A	B	A
⑤				④		
D	C	B	A	C	B	A

【P150・151】

1 次の——線部の熟語の意味を、それぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

① A 自然の脅異。

「B 戦争の脅威。

ア おびやかし、おどすこと。

ウ 変化が非常に激しいこと。

イ 要求を無理に通そうとすること。

エ おどろくほどすばらしいこと。

② A 周知の事実。

「B 衆知を集める。

ア 古くからの知り合い。

ウ 広く知れ渡っていること。

イ 多くの人々の知恵。

エ 正式に認めること。

①	
B	A
②	
B	A

2 次の□に当てはまる熟語を、それぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 演劇に「」があるので、その分野に進みたい。

ア 関心

イ 感心

ウ 歓心

エ 寒心

② 「」な人物や車を見かけたら、交番に届けよう。

ア 不振

イ 腐心

ウ 不信

エ 不審

①
②
③

③ 環境問題への注意を「」する番組を放送する。

ア 歓喜

イ 寒気

ウ 喚起

エ 換気

線部の片仮名を漢字に直しなさい。

- | | | | | | | | | |
|---------------|--------------|-------------|--------------|------------|---------------|--------------|------------|---------------|
| 「 D | ⑧ C | — B | 「 A | 「 C | ⑦ B | 「 A | ⑥ B | 「 A |
| キセイ品のスカートをはく。 | キセイ客で新幹線が込む。 | キセイの法律に照らす。 | 工事で交通をキセイする。 | カンシヨウ用の植物。 | 映画のカンシヨウ会を開く。 | 別れのカンシヨウに浸る。 | 故人のイシを継ぐ。 | イシが弱くて流されやすい。 |

記号で答えなさい。

- いる。
なっている。

ク　工
惜別　湿潤

つ選び、記号で答えなさい。

9つ作りなさい。

①		
②		

あとからひとつずつ選び、漢字を

- ④完・到
⑤特・習
⑥電・硬

〈接尾語〉化性的

②	
③	
④	
⑤	
⑥	

書きなさい。

①	
②	

⑤			④		③		②		①	
C	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A
×	⑧				⑦			⑥		
×	D	C	B	A	C	B	A	C	B	A

9 次の熟語と同じ構成のものを、それぞれ下からひとつずつ選び、記号で答えなさい。

① 眼前	ア 人造	イ 盛衰	ウ 国連	エ 金塊
② 就職	ア 増減	イ 勤務	ウ 遭難	エ 骨折
③ 永久	ア 暗示	イ 撰取	ウ 添削	エ 防火

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

【P152・153】

1 次の構成の四字熟語を、あとの二字熟語を組み合わせる二つずつ作りなさい。

- ① 意味の似た二字熟語を組み合わせたもの。
② 意味が違う二字熟語を組み合わせたもの。

〔公明 工夫 一喜 無実 栄枯 一憂 有名 盛衰 一転 正大〕

①	
②	

2 次の□に当てはまる漢数字を書き、四字熟語を完成させなさい。

①	②	③	④
□ 拝	□ 朝	□ 暮	□ 轉
			□ 起
			□ 臟
			□ 腑

3 次の意味を表す四字熟語をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 手がかりもないまま、いろいろ試してみることに。
② 自分の考えをもたず、簡単にほかの人の意見に従うこと。
③ 筋道が通っておらず、内容がばらばらでまとまりのない様子。
- | | | | |
|---|---|---|--|
| ① | ② | ③ | |
|---|---|---|--|

ア 付和雷同 イ 疑心暗鬼 ウ 支離滅裂 エ 徹頭徹尾 オ 暗中模索

4 次の「」に当てはまる四字熟語をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 「」を繰り返して、新製品の開発に成功した。
② 最初は「」にこだわらず、計画の概要を決めてしまう。
③ 花火大会のために、実行委員が「」する。
④ 制度が「」に終始し、定着する間がなかった。

ア 試行錯誤 イ 東奔西走 ウ 单刀直入 エ 朝令暮改 オ 無味乾燥 カ 枝葉末節

①	②	③	④	
---	---	---	---	--

5 次の言葉のうち、類義語はどれとどれですか。それぞれ二つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① ア 儉約 イ 質素 ウ 蓄積 エ 節約 オ 節度
② ア 手段 イ 段階 ウ 方針 エ 処置 オ 方法
③ ア 思案 イ 意図 ウ 案外 エ 意外 オ 予想

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

6 次の□に当てはまる漢字一字を書き、対義語の組み合わせを完成させなさい。

- ① 客観 ⇄ □ 観 ② 偶然 ⇄ □ 然 ③ 絶対 ⇄ □ 対 ④ 能動 ⇄ □ 動 ⑤ 上昇 ⇄ □ 下 ⑥ 軽薄 ⇄ □ 厚

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

7 次の言葉の対義語を、それぞれ下から一つずつ選び、記号で答えなさい。

①建設
②創造
③物質

ア 破壊
ア 伝統
ア 架空

イ 設計
イ 空想
イ 精神

ウ 解体
ウ 模倣
ウ 実態

エ 基礎
エ 独創
エ 本質

①
②
③
④
⑤
⑥

①
②
③

8 次の□に当てはまる打ち消しの漢字をあとから一つずつ選び、対義語の組み合わせを完成させなさい。

- ①完備 ⇄ □備
- ②有能 ⇄ □能
- ③当番 ⇄ □番
- ④正当 ⇄ □当
- ⑤既知 ⇄ □知
- ⑥肯定 ⇄ □定

〔否 非 不 未 無〕

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

9 次の言葉の対義語を漢字で書きなさい。

- ①理想
- ②需要
- ③生産
- ④一般
- ⑤安全
- ⑥保守
- ⑦延長
- ⑧禁止

⑤	①
⑥	②
⑦	③
⑧	④

【P154】

1 次の意味を表す慣用句をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ①本性を隠しておとなしそうに見せる。
- ②待ちくたびれて我慢できなくなる。
- ③とらえどころがなく、はつきりしない。
- ④経験を積んで、動作や態度がそれらしくなる。
- ⑤用事の途中で、無駄なおしやべりをして怠ける。
- ⑥相手の方が自分より上だと認め、敬意を表す。

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

ア 板につく

イ 猫をかぶる

ウ しのぎを削る

エ 油を売る

オ 雲をつかむ

カ しびれを切らす

キ 一目置く

ク さじを投げる

2 次の□にに当てはまる体の部分を表す漢字一字を書き、□の意味を表す慣用句を完成させなさい。

- ①□に合う「食べ物の味が好みに合う」
- ②□に余る「ひどくて黙って見てられない」
- ③□をもつ「味方をする」
- ④□に掛ける「自慢する」
- ⑤□を据える「落ち着いて物事をする」
- ⑥□をそろえる「金額を不足なく用意する」

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

3 次の慣用句と意味の組み合わせで誤っているものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 水を差す — 横からじゃま入れる。

イ 水に流す — 全て無かったことにする。

ウ 水をあげる — 相手に差をつける。

エ 水を漏らさぬ — 非常に結びつきが強い。

4 次の――部の慣用句の使い方が正しいものを二つ選び、記号で答えなさい。

ア 生徒会長に立候補してくれと頼まれたが、僕では役不足だと断った。

イ 大事な客なので、木で花をくくったような態度で迎える。

--	--

ウ 思いもよらない相手の反応に驚いて、二の句が継げなかった。

エ 気を置けない人物ばかりの会合だったので、緊張しおどしかった。

オ 無名な対戦相手だと高をくくっていると、負けることになる。

5 次の「」にあてはまる慣用句をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 一日中だらだらと過ごしてしまい、せっかくの休日を「」。

② まったく「」うわさなので、どこから出たか分からない。

③ この選手は一流のプロ野球選手になれると、コーチが「」。

④ 気に入ったグラスを買いおうと思ったが、値段が高いので「」。

⑤ 彼は「」言い方をするが、間違ったことは言っていない。

ア 歯に衣着せぬ イ 棒に振る ウ 太鼓判を押す

エ 輪をかける オ 根も葉もない カ 二の足を踏む

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

【P155】

1 何かの意味を表すことわざをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 何かをしようとした時、ちやうど都合の良いことに巡り合う。

② その道のことは、それぞれの専門家に任せるのが最もよい。

③ 他人の利益のために、危険なことをする。

ア 釈迦に説法 イ 渡りに船 ウ 餅は餅屋 エ 火中の栗を拾う

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

2 次の□に当てはまる漢数字を書き、ことわざを完成させなさい。

① □里の道も一歩から ② □人よれば文殊の知恵 ③ 三つ子の魂□まで

④ □足のわらじを履く ⑤ 石の上にも□年 ⑥ 一寸の虫にも□分の魂

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

3 次のことわざのうち、Ⅰ…同じ意味を表すもの、Ⅱ…反対の意味を表すものをそれぞれ一組ずつ選び、記号で答えなさい。

ア のれんに腕押し イ 立つ鳥跡を濁さず ウ 下手の横好き エ まかぬ種は生えぬ

オ ぬかに釘 カ 石橋をたたいて渡る キ 月とすっぽん ク あとは野となれ山となれ

Ⅰ			Ⅱ		
---	--	--	---	--	--

4 次の「」に当てはまることわざをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ①彼は北海道に引っ越してから「」で、近況は全くわからない。
②こんな近くに美しい夜景が見られる場所があったとは、「」だ。
③最近練習不足だったから、試合に負けたのは「」だ。
④今回の書道展はどの作品も「」で、大賞の受賞は見送られた。

ア 灯台下暗し イ 馬の耳に念仏 ウ 魚心あれば水心 エ 梨のつぶて
オ 身から出た錆 カ どんぐりの背比べ

①
②
③
④

5 次の意味を表す故事成語をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ①一度したことは取り返しがつかないこと。
②余計な心配をすること。
③最後の大事な仕上げ。
④無駄なもの。役に立たないもの。

ア 杞憂 イ 蛇足 ウ 画竜点睛 エ 覆水盆に返らず

①
②
③
④

6 次の——線部の故事成語の使い方が正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア 不正を許さない彼の姿勢は、虎の威を借る狐として恐れられている。
イ 賛同者に恵まれず四面楚歌となったが、根気強く説得を続けた。
ウ 新しく就任した社長を、社員全員で三顧の礼を尽くして迎える。
エ 人の体験談は他山の石なので、実際に自分で体験してみないとわからない。

--